

受領 令和4年3月1日 8時26分

通告番号 (15) 1/2

令和4年3月1日

読谷村議会  
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員  
城 間 勇 印

## 一般質問通告書

第515回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質 問 要 旨	答弁を求める者
<p>1 石嶺村長4期目に向けて</p> <p>(1) 4期目の当選をどう受け止めているのか。</p> <p>(2) 施政方針の中で読谷補助飛行場をはじめとする返還軍用地の跡地利用を着実に推進することにより、読谷村の活性化に努めますとありますが。</p> <p>(3) 4期目で取り組みたいことと課題の解決策を伺う。</p>	
<p>2 泊城公園の崖崩れ対策について</p> <p>(1) 事業採択、工事期間、全体工事費、国、県、よりの補助率、村負担額等の目処について。</p> <p>(2) 令和3年3月議会定例会での答弁では設計業務において関係機関との調整等により、河川側のほうに仮設道路及び護岸の計画が必要となったという答弁でしたが、施工方法について伺う。</p> <p>(3) 崖崩れの下の方に旧日本軍が構築した特攻艇秘匿壕がありますが、その取扱いをどう考えていますか。</p>	
<p>3 読谷まつり闘牛大会や各種イベントも開催可能な多目的施設について</p> <p>(1) 平成30年12月議会定例会での答弁では、村役場南側情報センターの前面に整備予定されている村民広場ゾーンを含めた村民センター地区内に整備の整合性を図りながら多目的スペ</p>	

質 問 要 旨	答弁を求める者
<p>一スの確保に向け引き続き調整を進めて参りますとのことでしたが、その後の経緯を伺います。</p> <p>(2) 読谷まつり闘牛大会。むら咲むら闘牛場での現状として例年多くの観覧者が訪れるため、駐車場の確保、管理に苦慮しておりますと言うことですが対応策は。</p> <p>(3) 読谷まつりの前座として読谷山羊同好会による2回目のヒージャーオーラセーがありました。大変盛り上がり好評で3回目も期待されておりますが、見解を伺います。</p>	